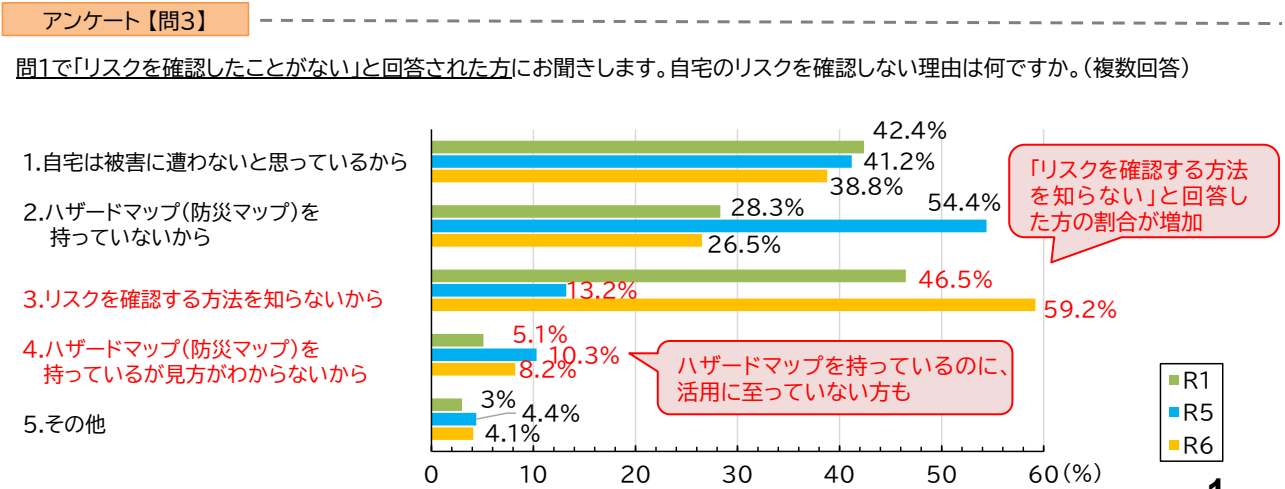
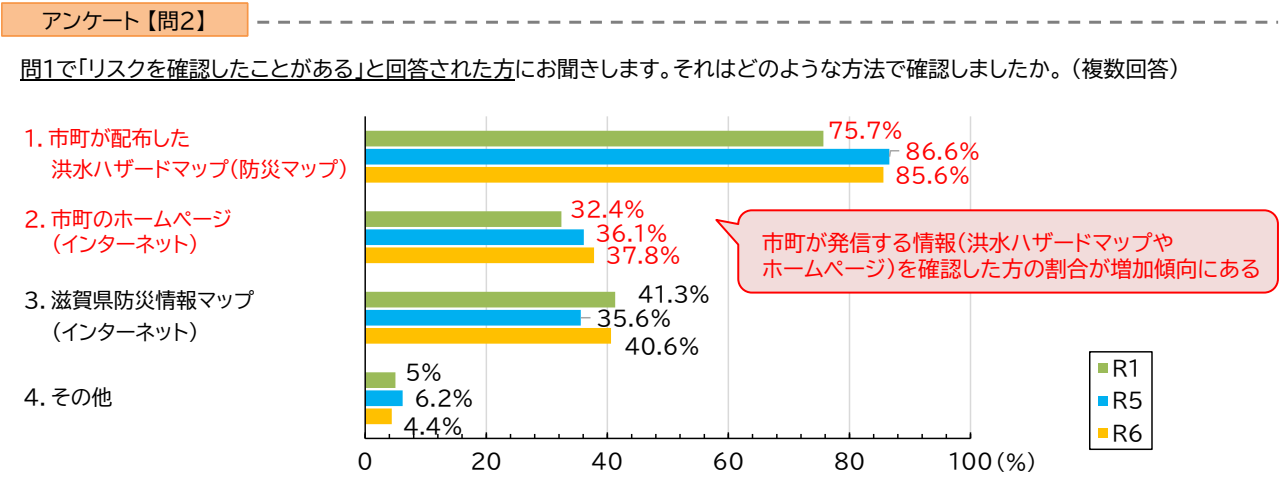
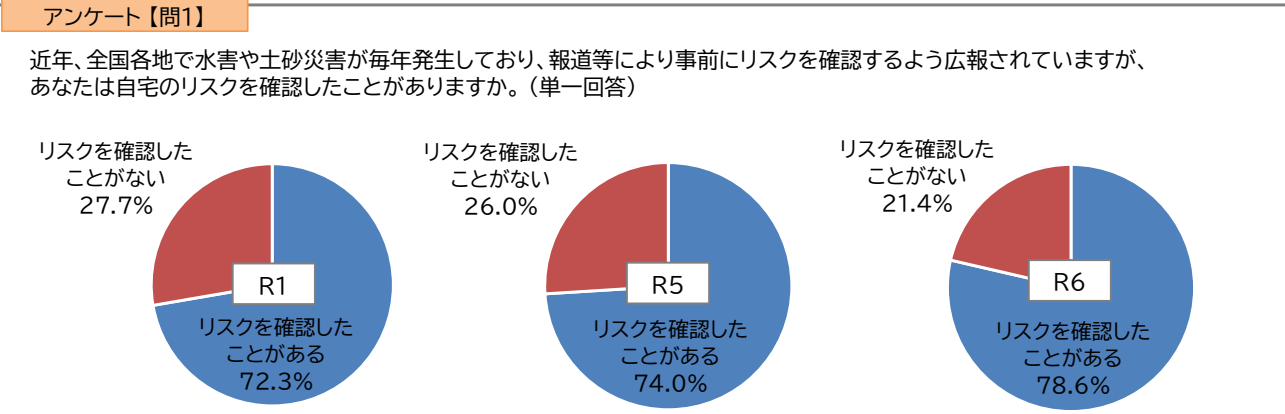
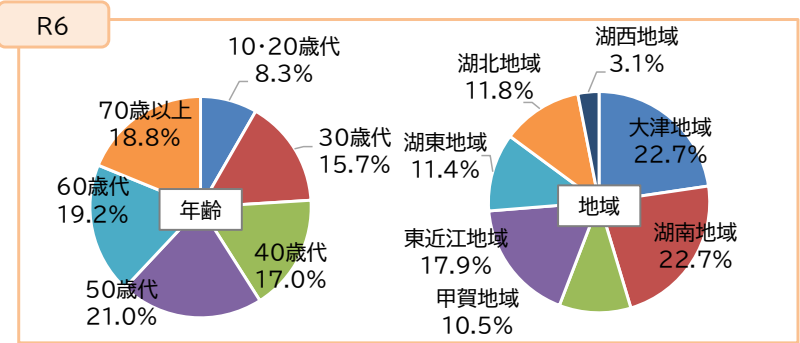
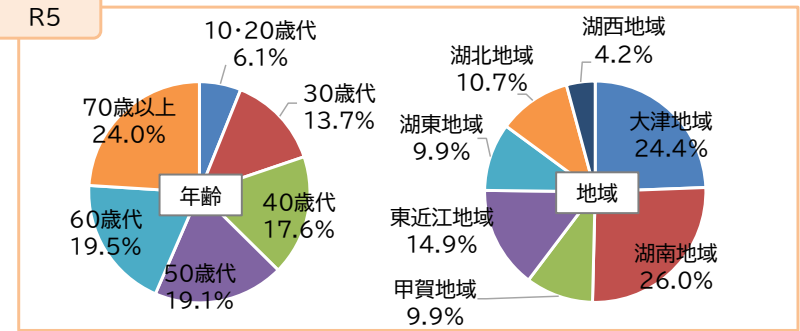
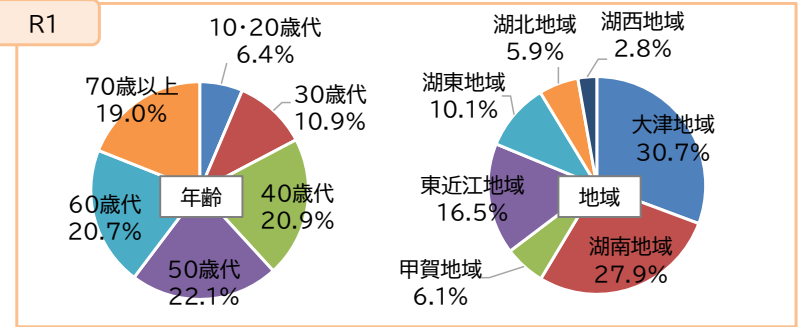
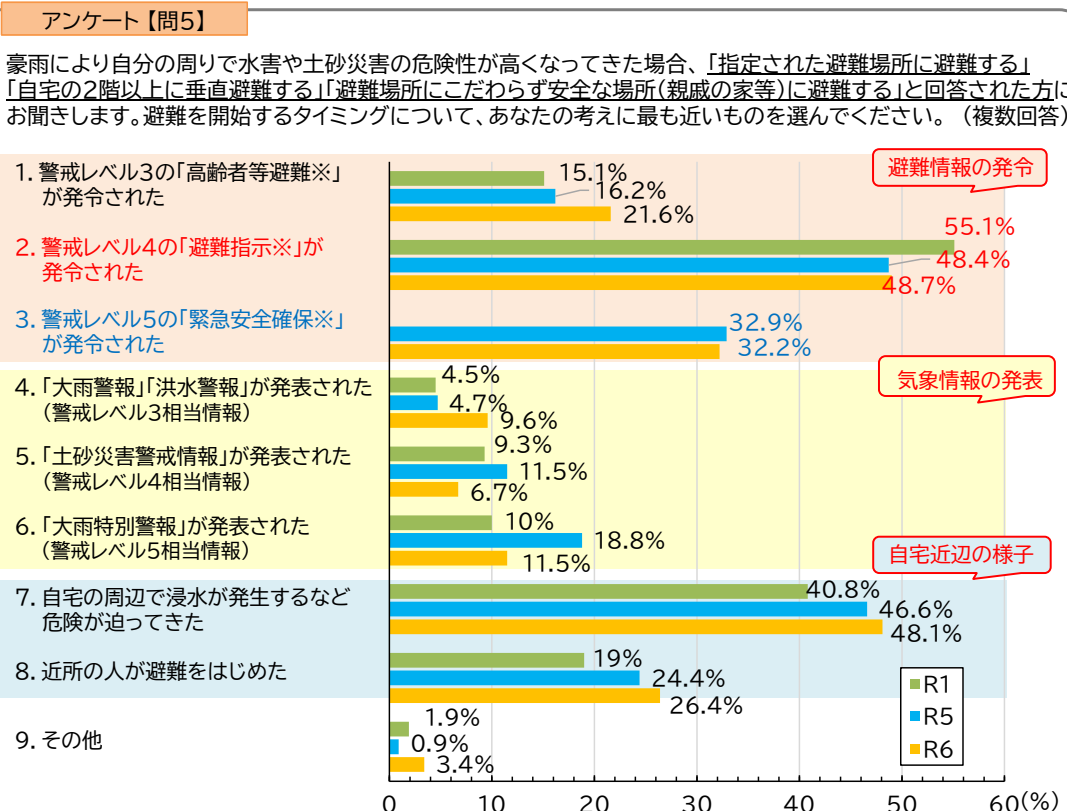
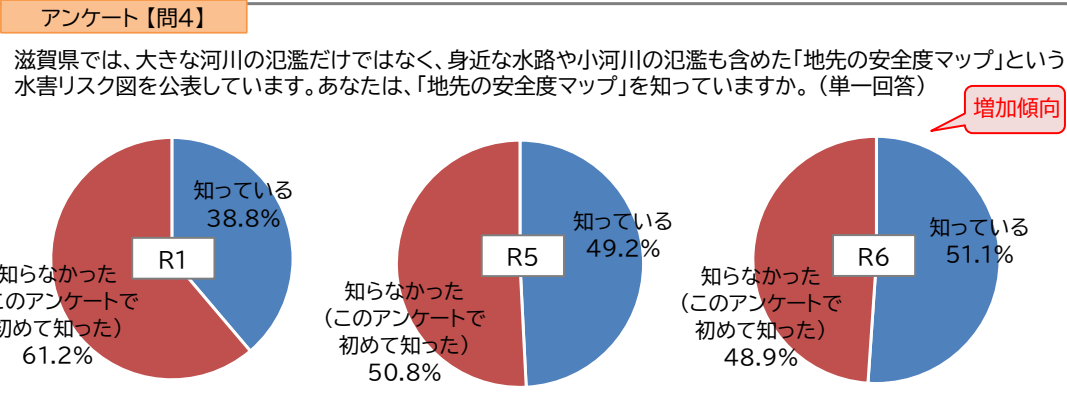


基本情報			
	R1年度実施	R5年度実施	R6年度実施
調査時期	10月	11月	2月
対象者 (県政モニター)	399人	295人	299人
回答数	358人 (回収率 89.7%)	262人 (回収率 88.8%)	229人 (回収率 76.6%)

※四捨五入により割合の合計が100%にならない場合があります。

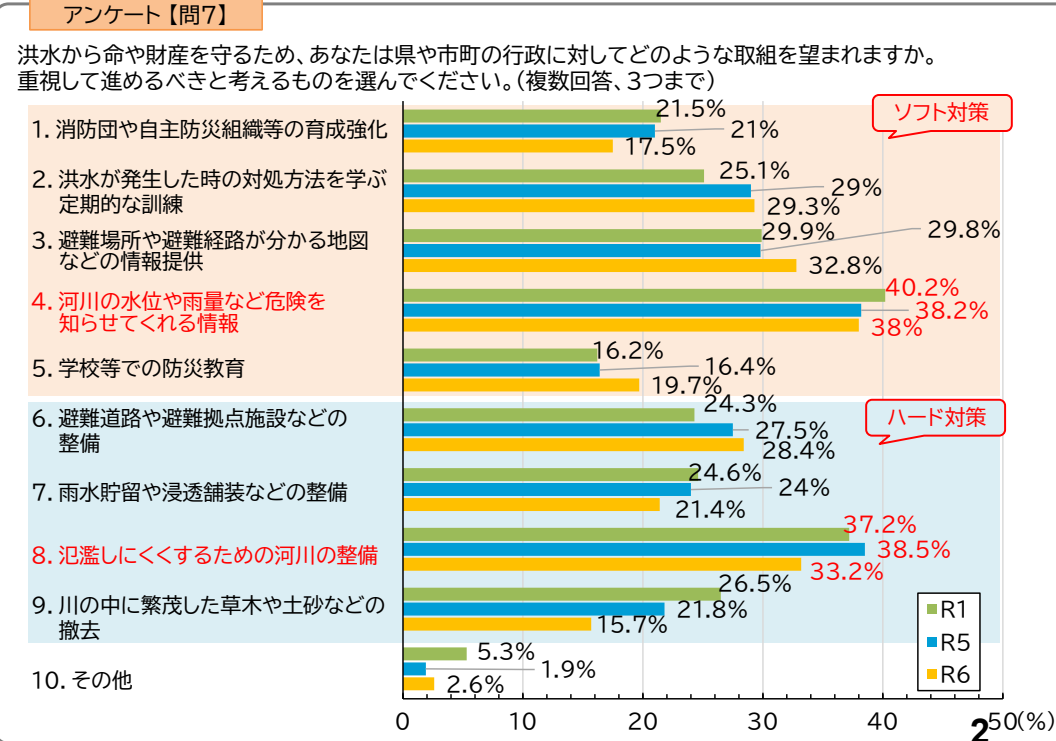
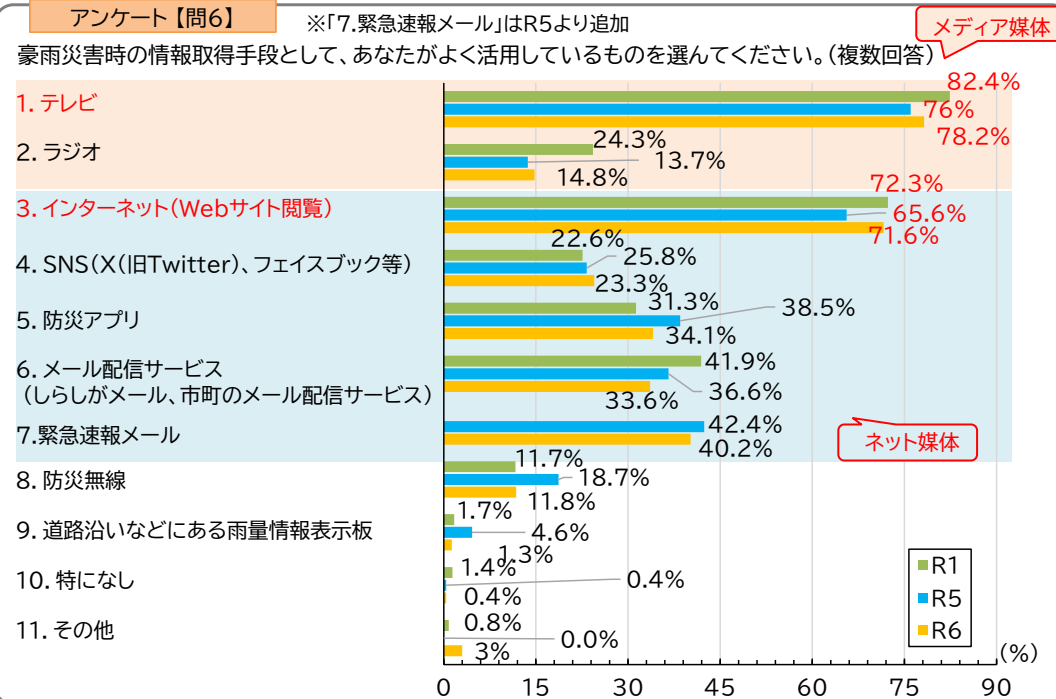


豪雨災害に関する意識についてのアンケート結果(抜粋)



選択肢2と3の両方に回答した方の割合は、R5は11.8%でR6は9.6%でした。また、選択肢2には回答せず選択肢3に回答した方の割合は、R5は17.6%でR6は22.6%でした。
→「避難指示※」の発令を避難開始のタイミングと判断する方、「緊急安全確保※」の発令を待ってから避難する方ともに割合は横ばいの傾向が見られます。

※ R1実施時は、警戒レベル3:「避難準備・高齢者等避難開始」、警戒レベル4:「避難勧告」、「避難指示(緊急)」
警戒レベル5:「災害発生情報」
選択肢3に対応する回答項目はなし(警戒レベル5:「災害発生情報」発令で避難する方の割合は調査していない)



豪雨災害に関する意識についてのアンケート結果(抜粋)

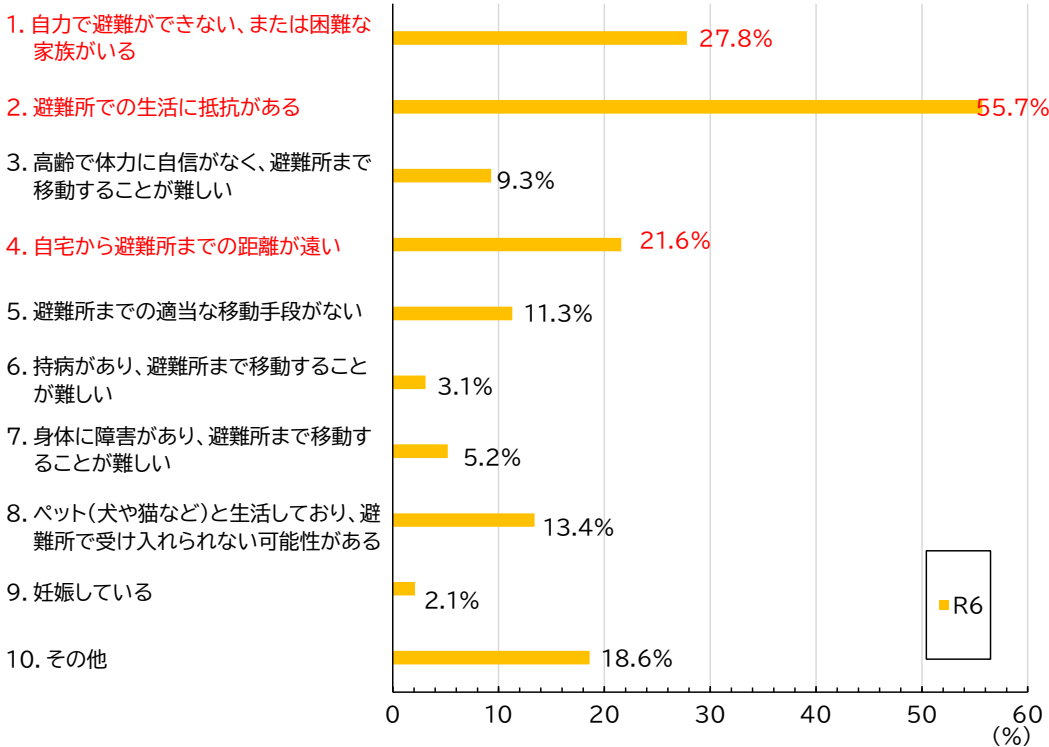
アンケート【問8】

自宅以外の場所への水平避難に当たり、支障となる事情はありますか。(単一回答)
※水平避難・・・自宅から、指定避難所や親戚宅等に移動して避難すること



アンケート【問9】

問8で「1. ある」と回答された方にお聞きます。あなたにとって避難の支障となる事情は何ですか。(複数回答)

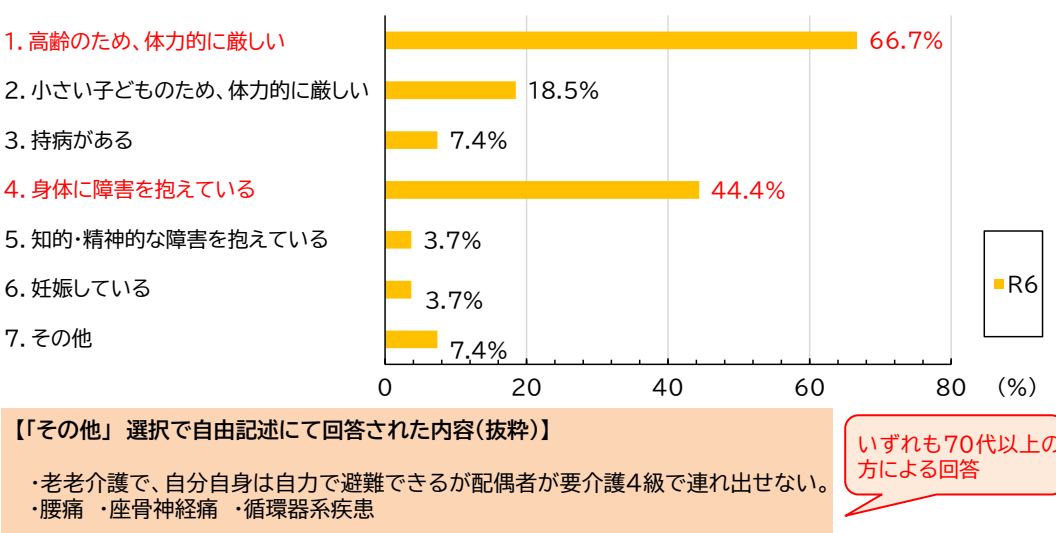


【「その他」選択で自由記述にて回答された内容(抜粋)】

- ・臭いで体調不良になる子どもがいる。
- ・避難所までの経路が危険である。(河川、用水路、アンダーパス、橋)
- ・避難所の方が自宅よりも水害リスクが高い。
- ・聴覚が不自由で、避難するタイミングや避難所の開設状況が分かりにくい。
- ・自治会ごとに避難場所が設定されているが、自宅は他の自治会が指定する避難場所に近い場所にある。

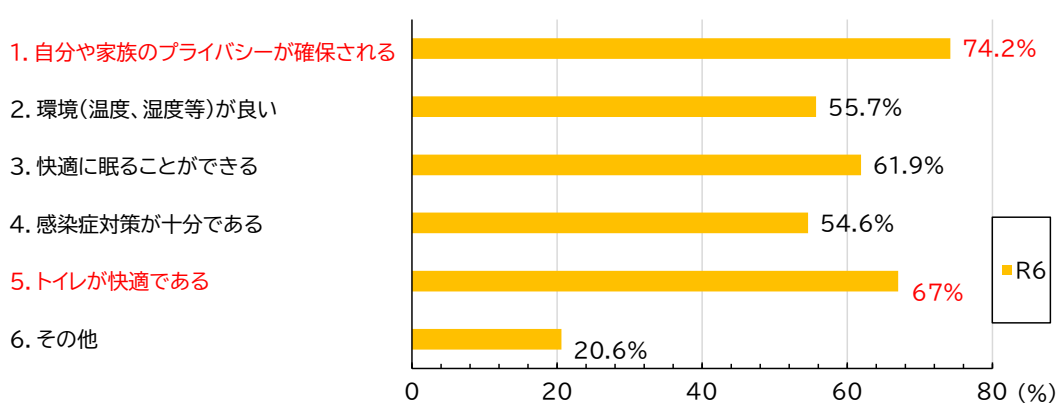
アンケート【問10】

問9で「自力で避難ができない、または困難な家族がいる」と回答された方にお聞きます。その方はどのような事情を抱えておられますか。(複数回答)



アンケート【問11】

問8で「1. ある」と回答された方にお聞きます。避難所にどのようなことを求めますか。(複数回答)



【「その他」選択で自由記述にて回答された内容(抜粋)】

- ・空気の入れ替えを徹底する。
- ・医療的ケアが必要な家族がいるので電源を使いたい。一時避難所に行かず直接福祉避難所に行きたい。
- ・小さい子供がいるので、騒いだ時に、周りの人に迷惑にならないような場所がほしい。
- ・民間のホテルなどを避難場所として確保できるように行政と協定をしてもらうことができないか。
- ・避難する際に一番近く安全な場所を自由に選択したい。・ペットも一緒に避難したい。